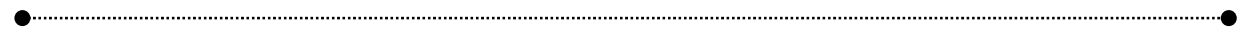


### 平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域をつなぐ、沿線の魅力発信英語版ガイドマップ作成事業
事業主体 (連絡先)	地域連携長野電鉄長野線沿線活性化協議会 (事務局 中野市総務部政策情報課 0269-22-2111)
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,555,200 円 (うち支援金: 1,244,000 円)



#### 事業内容

- ・長野電鉄長野線沿線の魅力を発信することを目的として、地域住民、長野線沿線周辺自治体、事業者など全体の協働により外国人観光客を対象とした英語版観光パンフレットを作成した。
- 部数 10,000部
- 規格 B4版、全16ページ、全カラー
- ・沿線各市町村(見開き2ページ×6市町村)=12ページ
- ・表紙裏見開き コンテンツ&全体紹介 2ページ(長電)
- ・表紙 タイトル、スノーモンキー、沿線6市町村名
- ・裏表紙 榊まちノベイト(広告)
- 配布先
- ・台東区浅草文化センター・東京観光情報センター羽田空港支所、金沢駅観光案内所、箱根町総合観光案内所、銀座NAGANO など県内外観光案内所



【ゲストハウスでの打合せの様子】

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①地域住民、長野線沿線周辺自治体、事業者など全体の協働により外国人観光客を対象とした英語版観光パンフレットを作成したため、地域内外の連携が深まった。
- ②外国人観光客の視点でパンフレットを作成したため、市町村の枠にとらわれない、広域的なパンフレットができた。

#### 【目標・ねらい】

- ①沿線地域の活性化
- ②新たな観光資源の発掘

#### ※自己評価【A】

##### 【理由】

事業完了から間もない為、効果は把握できないが、地域を訪れた外国人の意見を取り入れ、外国人に人気のある観光地に本パンフレットを配布したことにより、今後、外国人の誘客に、期待が持てる。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・沿線各駅、観光案内所、観光施設、イベント等で配布・PRすることにより、外国人観光客が増加し、地域の活性化に繋がる。
- ・住民の視線とは異なる外国人観光客の視点から、沿線市町村を見ることにより、今までとは違う観光資源を発掘することができる。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある